

令和2年7月1日

国土交通省九州地方整備局

遠賀川河川事務所

平成30年7月豪雨による災害対策に緊急的予算措置！

～令和2年度 防災・減災対策等強化事業推進費が充当！～

平成30年7月豪雨で400戸を超える甚大な被害を受けた遠賀川水系庄司川における浸水被害の最小化を目指して、国、県、市が連携して取り組む、ハード・ソフト対策が一体となった「庄司川総合内水対策計画」に基づき、防災・減災対策等強化事業推進費により緊急的に実施します。

なお、今回の予算では庄司川合流点より下流の遠賀川本川の河道掘削を実施することにより、川の水位低減を図り、洪水を速やかに流下させることで、遠賀川本川および庄司川流域の洪水に対する安全性の向上が期待されます。

記

○河川改修事業

福岡県飯塚市目尾地先

事業内容 : 河道掘削 L=1,500m 、 堤防整備 L=300m

総事業費 : 995百万円

※今回の事業の概要版は、別紙の通りです。

※防災・減災対策等強化事業推進費は、近年、激甚な災害が頻発していることを踏まえて、国民の安全・安心の確保をより一層図るため、年度途中で緊急的かつ機動的に実施する防災・減災対策の強化を行う公共事業に配分する予算です。

※「総合内水対策計画」とは、河川管理者と地方公共団体が協力・連携して、流域における流出抑制や被害軽減を目的とした、河川改修や調整池、その他関連する雨水排水対策施設の整備などのハード対策およびソフト対策を一体とした計画です。

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 遠賀川河川事務所

調査課長 今井 勝一 TEL : 0949-22-1830 (代表)

第1回 防災・減災対策等強化事業推進費(事前防災)

事業名	河川改修事業(遠賀川水系遠賀川) <small>オンガ</small>
事業主体	国土交通省
施行地	福岡県飯塚市目尾地先 <small>イツカ シカオ</small>
事業費	995.0 (百万円)
内容	遠賀川水系遠賀川では、洪水氾濫等による災害から生命、財産を守るため、河道掘削工、築堤工等を実施している。 今年度に入り関係者との合意形成が図られたことから、推進費を活用して今年度に河道掘削工、築堤工等を実施することで、地域住民の安全・安心を早期に確保する。

